

sponsored by
タウンワーク
TOWNWORK

キャンパスライフ プラスワン

学生の夢を応援する「Campus Life+1」 追跡! Dreamerたちの



今年で5回目を迎える学生の夢応援プロジェクトCampus Life+1。これまで何万人もの学生が自身の夢について真剣に考えてくれました。今回は、過去にCampus Life+1に参加したことで、自分の夢がどのように変わったのか? また自分自身どのように成長したのか?を追跡取材してきました。



文化学園大学
服装学部4年生
原田佳澄さん | 21歳
神奈川県出身。現在、大学では1点ものやオートクチュールづくりのスキルを勉強している。勉強の傍ら、ペーパーカーの販売や雑貨店、データ入力のアルバイトに励んでいる。

私の夢は、ロリイタファッションのブランドを立ち上げることです。そもそも、私がロリイタファッションに興味を持ち始めたのは、高校生の時でした。当時、大好きだったアイドルが出演する映画の試写会を観に行ったのですが、その時のドレスコードがロリイタファッションだったのです。私はそのかわいさにすぐに夢中になり、自分でも服を作るようになりました。そして、2年前にキャンパスライフ+1コンテストに出場。自分の夢について真剣に向き合ったり、他の出場者たちのひたむきな姿勢を目の当たりにしたことで、私の考えは大きく変わりました。それまでは好きなロリイタファッションを突き詰めることしか考えていなかったのですが、他の

念願だった自分のブランドを立ち上げ ついに夢の第一歩を歩み始めました

ファッションの「かわいい」ところを見て学ぶようになりました。また、美術館や博物館に通い、さまざまな絵画に描かれている衣装やモチーフをスケッチに残し、服作りの参考にしています。そして、1年前に念願だった自分のブランド「Gypsophila (シブソフィラ)」を立ち上げました。おしやれをするときの「幸福」なきもちを大切にしたい女の子のためのハンドメイドブランドで、現在はWEBのみで展開中です。夢を叶えられたことはうれしいですが、まだまだスタートライン。パターンのスキルなど、勉強することはたくさんあります。もっと自分の腕を磨き、よりクオリティの高い商品をつくり、ブランドを広めていきたいです。

原田さんの
"夢Before⇔After"

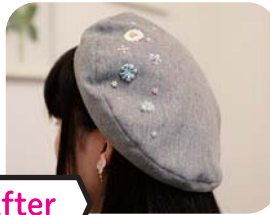
Before	After
19歳	21歳
週に2日	夢に費やす時間 ほぼ毎日
30%	夢達成の割合 50%

袖のレースアプがこだわりのワンピース。このパターンをシリーズ化したいと考えている。



After

自作のベレー帽。デザインだけではなく素材にもこだわり、裏地には蒸れにくい素材を使用している。



Before



ロリイタファッションに対する偏見をなくしたいと話す原田さん

2017年
開催決定

【応募資格】●現在、大学(院)生、短大生、専門学校生、高校生、高等専門学校生、高等専修学校生の方(20歳未満の方は保護者同意の上ご応募ください) ●日本国内に在住している方。国籍は問いません。 ●団体での応募も歓迎(最終選考出場は1チーム5人までとする) ●2017年12月に東京にて開催予定の最終選考に参加いただける方※詳細は一次選考合格の方へご連絡の際にお知らせいたします。 ●過去に「Campus Life+1」にご応募いただいた方の応募も可能です。

右下のURL、2次元バーコードからサイトにアクセスし、必要項目をご記入ください。



エンタク 検索 <http://entac.jp/>

応募期間: 2017年4月3日(月)~2017年10月29日(日)

主催: **ENTAC!**
enjoy talking campus

協賛: **TOWNWORK**

お問い合わせ先: 学生コミュニティサロン「エンタク!」
TEL052-241-8100 (受付時間/平日9:00~18:00)

RECRUIT